

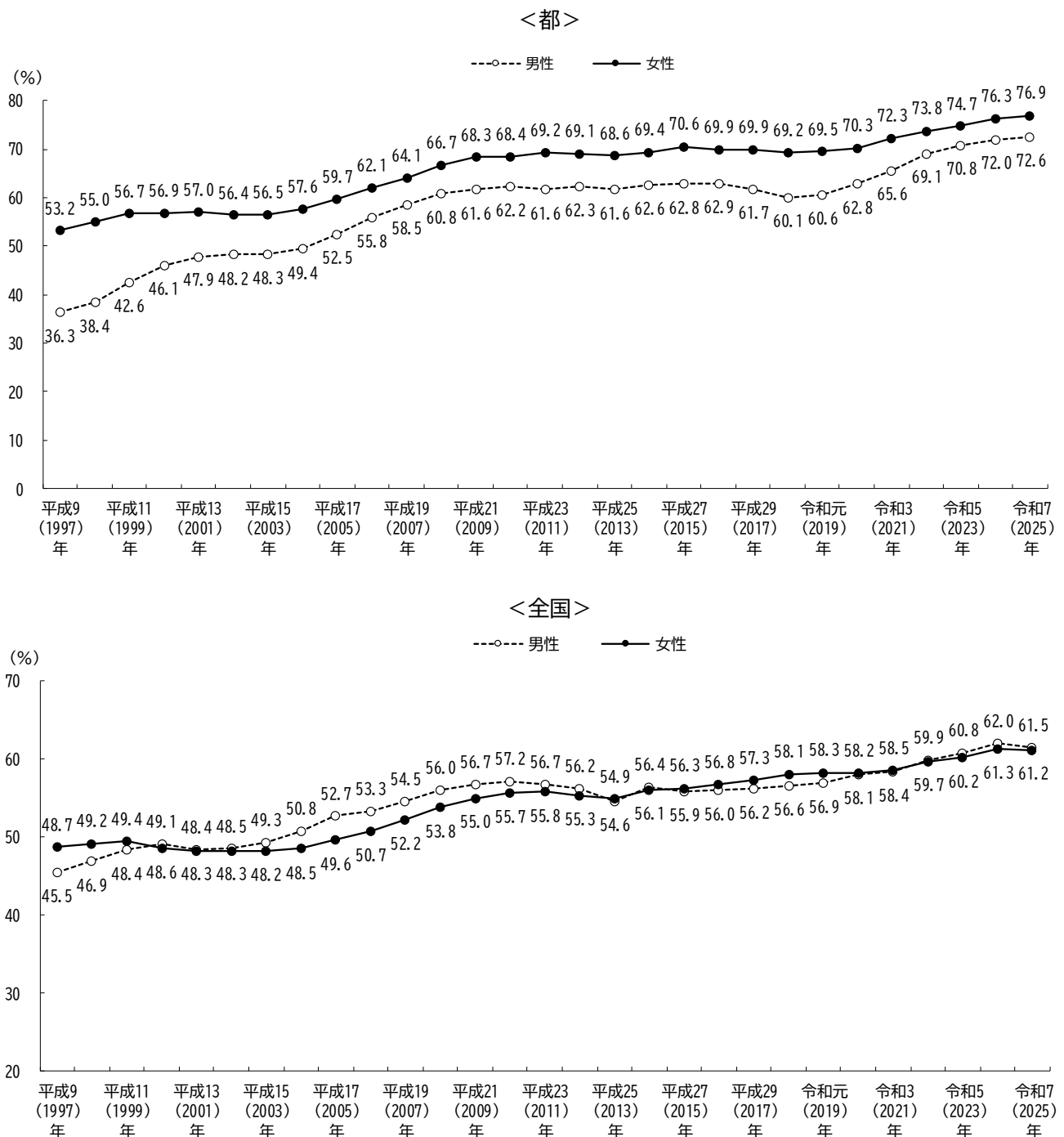
## 2-2 教育・学習の充実

### 2-2-(1) 学校での男女平等

#### 1. 大学進学率の推移

令和7（2025）年、都における女性の大学・短期大学への進学率は76.9%で、全国を15.7ポイント上回っている。男性では72.6%であり、全国を11.1ポイント上回っている。

図表2-2-(1)-1 大学(学部)・短期大学(本科)への進学率(過年度高卒者を含む)の推移(都・全国)



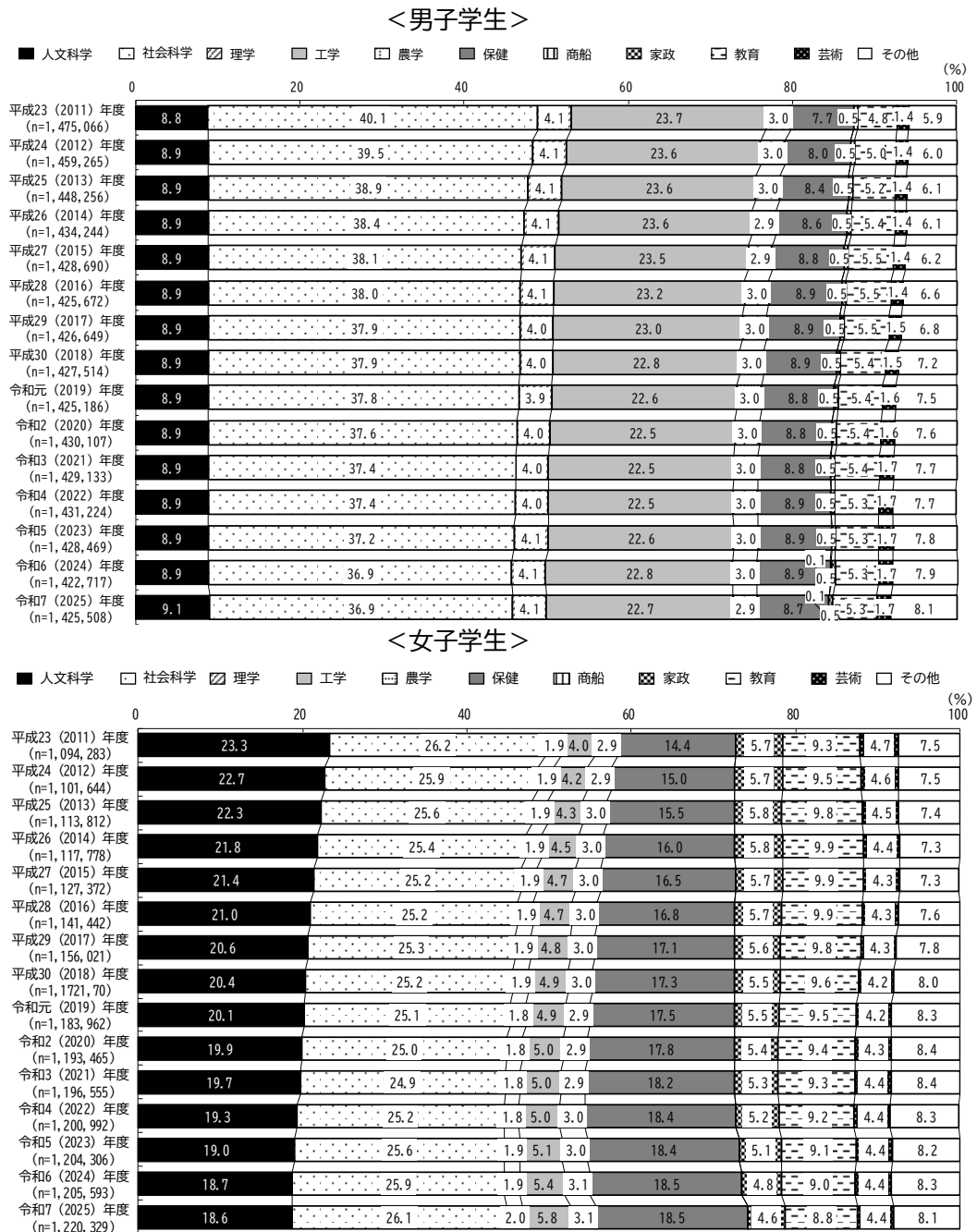
資料：文部科学省「令和7年度学校基本調査」

## 2-2-(2) 若者のキャリア教育の推進

### 1. 大学生の学部別構成

大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生では社会科学、工学の割合が高く、ほぼ横ばいである。一方、女子学生では社会科学、人文科学、保健の割合が高く、人文科学が減少、保健が増加傾向にある。令和7（2025）年は、男子学生で社会科学36.9%、工学22.7%である。女子学生では社会科学26.1%、人文科学18.6%、保健18.5%となっている。

図表2-2-(2)-1 大学生の学部別構成比の推移（全国）



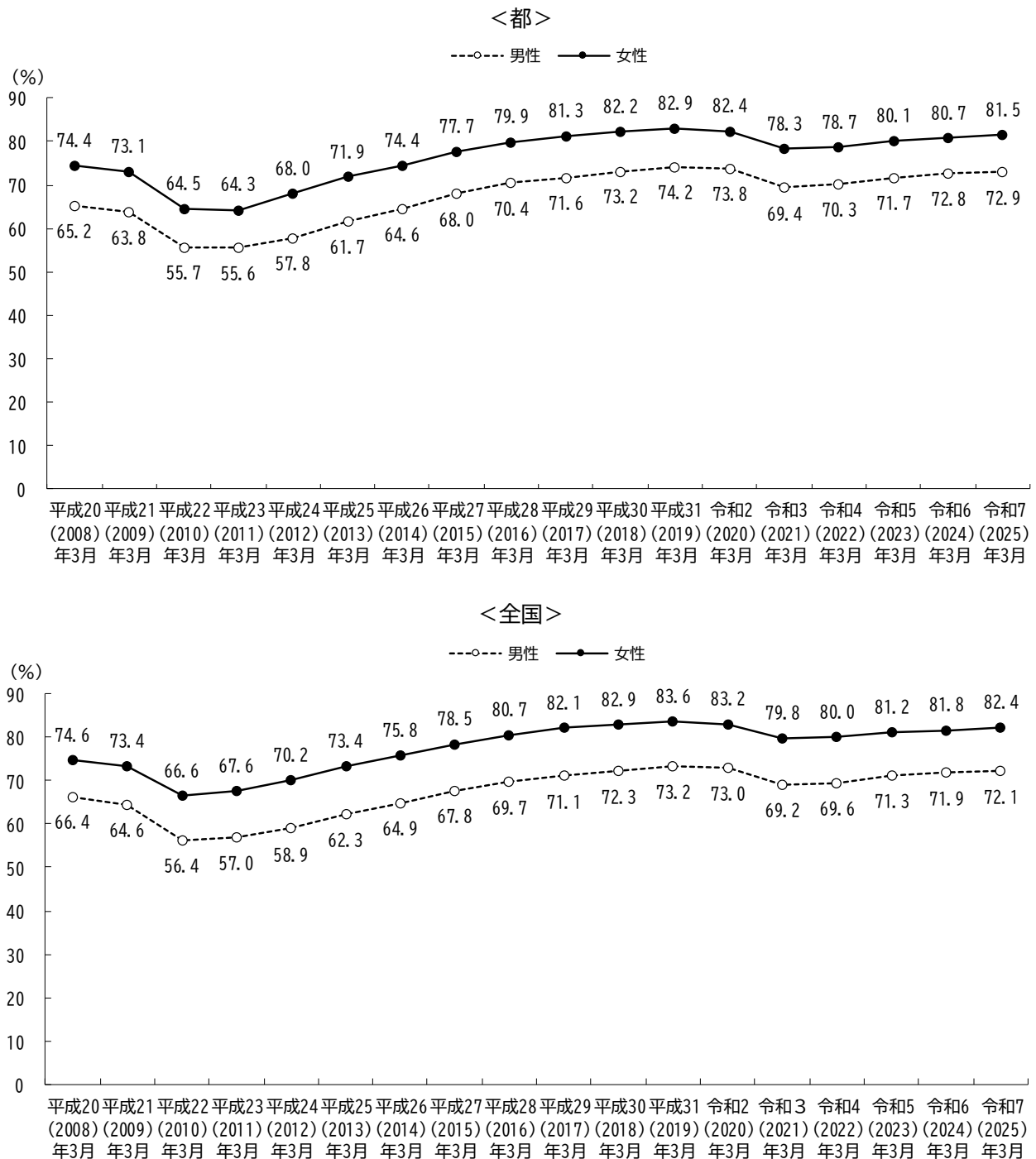
注：各年度5月1日現在

資料：文部科学省「令和7年度学校基本調査」

## 2. 大学生の就職率

令和7（2025）年3月に大学を卒業した学生のうち就職した者の割合は、都で男性72.9%、女性81.5%である。平成20（2008）年以降、都・全国とも一貫して女性の就職率が男性を上回っている。

図表2-2-(2)-2 大学卒業者に占める就職者の割合（都・全国）



資料：文部科学省「令和7年度学校基本調査」